

令和八年 秋季彼岸会法要（九月二十三日） お申込みについて

九月二十三日（水・祝）秋季彼岸会法要を行います。第一部・付回向（年忌法要）

第二部・一般法要の二部形式で行います。（お斎は精進弁当）

第一部 付回向 午前九時受付開始 午前九時半 法要開始

各家年忌のご法事の合同法要です。お申込みやお問合せは極楽寺までお願いします。お申し込みは、九月十八日（金曜）までお願いします。

付回向法要は座席指定となります。お申込の際に参加人数をお知らせください。付回向参加の方が、二部法要の彼岸回向や経木供養を御希望される場合は、付回向法要の中で行います。是非お申し込みください。

第二部 一般 秋季彼岸会法要 午前十時半本堂入場開始 十一時法要開始

・受付 お申込は、九月二十一日（月）までお願いします。

・第二部 秋季彼岸会法要 午前十一時開始（十時五十分までにご着席ください）
法要の進め方の説明がありますので、開始十分前までにご着席ください。

令和八年秋季彼岸会法要は春彼岸同様に、経木供養の指名焼香を行います。お申込みになった順に住職が経木を読み上げてご供養をいたします。（経木洒水はありません）本堂では、全員にご着席頂きます。住職が読上げてご供養した方から、経木をお渡してご焼香を頂きます。焼香後お席に戻り、法要終了までご着席いただきます。ご一緒に法要にご参加いただく参加型法要を進めてまいります。教本をお読みいただく場面がありますので、メガネが必要な方はご持参ください。春彼岸でお配りした「毎日のおつとめ」をご持参ください。お持ちでない方は、当日お渡しいたします。

第二部 申し込み方法

◎直接申込 同送の申込用紙にご記入の上、金圓を添えて極楽寺までご持参下さい。

(一) 彼岸回向（回向袋） 千円

春・秋のお彼岸のみ行われる特別回向です。先祖代々の彼岸回向をいたします。

(二) 経木供養（きょうぎくよう） 一霊 千円

先祖代々や、故人の御法名を経木に書き、ご供養を行います。

別紙申込書にご法名をご記入ください。不明の場合は御命日や俗名でも可能です。

(三) 精進弁当 千円 精進弁当をご用意いたしました。お寺のお斎を是非ご家庭で

お召し上がりください。（数量限定です。ご希望の方は早めにお申し込みください）

(四) 受付期間 第一部・付回向 九月十八日までにお申し込みください。

第二部・一般法要・精進弁当 九月二十一日までにお申し込み下さい。

◎郵送での申込 同送の郵便局振込用紙にご記入の上、九月十九日（土曜）までに手続きをお願いします。郵送の場合は、法要出欠欄に出席は○、欠席は×とご記入ください。尚、御本尊様へのお賽銭もお受けいたします。

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

浄土宗法王山極楽寺

極楽寺へ直接ご持参用

令和八年 秋季彼岸会法要回向申込書

(九月二十三日 午前十一時 第二部法要開始)

◎極楽寺へ直接お申込の場合は、左記に記入し、九月二十一日までにご持参下さい。

※第一部付回向の方も、お申込みいただけます。(付回向法要でご供養) ◎郵送でのお申し込みの場合は、添付の振込用紙にご記入の上、郵便局にてご送金をお願いいたします。 郵送申込は九月十九日までに手続きをお願いいたします。

郵送申込の方は、本申込書にご記入の必要はありません。(振込用紙に出欠をご記入ください)ご遠方やご都合で法要ご欠席の場合も、責任を持ってご供養を申し上げます。

① 施主御氏名					
② (一) 彼岸供養 (回向袋千円)					
先祖代々	家先祖代々				
③ (二) 経木供養 (一霊千円)					
先祖代々	家先祖代々				
法名又は御命日					
法名又は御命日					
法名又は御命日					
法名又は御命日					
法名又は御命日					
④ 精進持ち帰り弁当 (一個 千円)					個
⑤ 合計金額					

- ①施主御氏名 申込者の氏名をご記入下さい。
 ②彼岸供養 彼岸特別回向です。
 ③経木供養 経木供養を御希望の場合、本欄に先祖代々やご法名(戒名)をご記入ください。ご不明の場合は、御命日や俗名も可能です。
 ④精進持ち帰り弁当 精進弁当をご用意いたします。数量限定ですので、ご希望の方はお早目にお申込みください。お精進ですので、お仏壇に御供えすることもできます。尚、お引き取りの際、保冷バックをご持参下さい。
 ⑤合計金額 ②から④の合計金額をご記入ください。

秋季彼岸会法要は第一部付回向、第二部一般法要と二部制で行います。

第一部は午前九時受付・九時半付回向開始

第二部は午前十時半本堂入堂開始・十一時法要開始となります。ご注意願います。

浄土宗法王山 極楽寺